

北海道高等学校文化連盟
第58回 全道高等学校音楽発表大会 実施要領

- 1 演奏時間 演奏時間は合唱7分、合奏8分以内とする。
(セッティングの時間は合唱1分、合奏3分を目途とする。)
- 2 合同演奏 交流会において、以下の全体合唱を行う。
 - ① 大会参加校顧問・大会役員による合唱「ふるさと」
 - ② 参加生徒による全体合唱「大地讃頌」
- 3 表彰および代表校選出 本大会において、各部門毎に、最優秀賞・優秀賞・優良賞を1校、その他奨励賞を授与する。
器楽管弦楽部門においては、器楽と管弦楽からそれぞれ一団体ずつ最優秀賞を選出する。
また、最優秀賞を授与された団体は北海道代表として翌年度の全国高等学校総合文化祭に参加するものとする。
なお、各部門とも最優秀賞を授与された年度の翌年から2年間を選考の対象としない。
(選考対象外の出場校しかない場合は、その限りではない。)
- 4 講評
 - ① 各校の演奏についての講評を講師に依頼し、高文連集録に掲載する。
 - ② 講師 (敬称略)

(合唱部門)	中野 國 韻	北海道教育大学釧路校非常勤講師
(日本音楽・器楽管弦楽部門)	菅 原 克 弘	元 北 翔 大 学 教 授
(吹奏楽部門)	井 田 重 芳	東海大学学園吹奏楽コーディネーター
- 5 リハーサル 行わない。
- 6 プログラム 出演順は当番校が決定する。なお、申込後に演奏曲目を変更した場合は審査の対象としない。
演奏曲目に関する編曲許諾の手続きは、演奏団体が事前に済ませておくこと。
- 7 楽器の用意 大型打楽器については、当番校が用意するものとする。別紙借用／持込楽器申込用紙で申し込むこと。
特殊な打楽器など、やむを得ず持ち込む場合は、必ず事前に当番校に連絡・確認をすること。
また楽器には名札等を付け、管理できるよう留意すること。
- 8 電気楽器等の使用 審査の公正を期するため、エレキベース以外の音量増幅のための電気楽器及びマイク等の使用は認めない。
- 9 審査対象外の事項 上記1. 6. 8. の項目に反した場合、失格とし、審査の対象としない。
- 10 会議・打合せ
 - (1) 専門委員会

9月25日 (水)	9 : 3 0 ~ 1 0 : 3 0	コーチャンフォー釧路文化ホール	会議室1号
9月26日 (木)	9 : 3 0 ~ 1 0 : 3 0	コーチャンフォー釧路文化ホール	会議室1号
 - (2) 選考委員会
各部門の演奏終了後 コーチャンフォー釧路文化ホール 会議室1号
 - (3) 大会参加校顧問・大会役員による合唱のリハーサルはありません。交流会の開始時になりましたら、お集まり下さい。

11	開会式・表彰式	9月25日（水）	16：15～17：00	コーチャンフォー釧路文化ホール 大ホール	
	(1) 開会宣言	大会副委員長	北海道釧路明輝高等学校教頭	田村 郁夫	
	(2) 挨拶	副大会長（音楽専門部長）	市立札幌旭丘高等学校長	尾崎 茂樹	
		大会委員長	北海道釧路明輝高等学校長	沖野 高志	
	(3) 祝辞		釧路市長	蝦名 大也様	
	(4) 歓迎のことば	当番校代表生徒	北海道釧路明輝高等学校吹奏楽部部長	大島 悠夏	
	(5) 講師紹介	大会総務委員長	市立札幌新川高等学校	米田 浩哉	
	(6) 講師講評	日本音楽、器楽管弦楽部門 合唱部門	元北翔大学教授	菅原 克弘様 中野 國韻様	
	(7) 成績発表	大会総務委員長	市立札幌新川高等学校	米田 浩哉	
	(8) 表彰	副大会長	市立札幌旭丘高等学校長	尾崎 茂樹	
12	交流会	9月25日（水）	17：00～18：00	コーチャンフォー釧路文化ホール 大ホール	
	(1) 大会役員・引率教員による合唱「ふるさと」		指揮 当番学校長	沖野 高志	
	(2) 歓迎演奏と交流		釧路支部高等学校合同バンド		
	(3) 全体合唱「大地讃頌」				
13	閉会式・表彰式	9月26日（木）	16：20～16：50	コーチャンフォー釧路文化ホール 大ホール	
	(1) 挨拶	大会委員長	北海道釧路明輝高等学校長	沖野 高志	
	(2) 講師講評	吹奏楽部門	東海大学学園吹奏楽コーディネーター	井田 重芳様	
	(3) 成績発表	大会総務委員長	市立札幌新川高等学校	米田 浩哉	
	(4) 表彰	副大会長	市立札幌旭丘高等学校長	尾崎 茂樹	
	(5) 送ることば	当番校代表生徒	北海道釧路明輝高等学校吹奏楽部部長	大島 悠夏	
	(6) 大会旗授与・挨拶	次年度当番校	北海道稚内高等学校吹奏楽部	(〇〇〇〇)	
	(7) 閉会宣言	大会副委員長	北海道釧路明輝高等学校教頭	田村 郁夫	